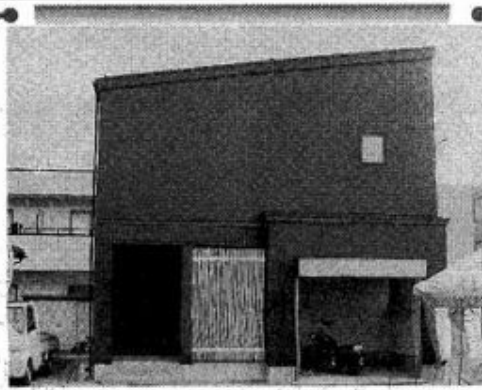


2009年(平成21年)3月7日 (土曜日)



濱田建設の200年住宅が完成

濱田建設(敦賀市本町、浜田肇社長)が敦賀市野神で建設を進めてきた「200年住宅」が完成し、このほど見学会が開かれた。

家族が何世代にも渡り住み続けることを目的に耐久性や耐震性、可変性に優れた200住宅は、国土交通省が補助制度を設けるなどして普及を図っている。同社が建設した住宅(W造2階建て延べ150・23平方メートル)は、先導的モデル事業として県内で初めて完成した。

同社の浜田肇一専務は、「日本の住宅の平均寿命は30年程度。スクラップアンドビルドが繰り返されているが、これからは環境の時代。200年住宅がお客さまのメリットにつながることを訴えていきたい」と話している。

県内初、見学会に家族連れなど142人

2日間に渡り開かれた見学会には、家族連れなど63組、延べ142人が訪れ、同社の担当者が説明にあたった。

福井版

ニュースや行事、催しなどは、福井・敦賀支局までお知らせ下さい。

福井支局
TEL(24)700100
FAX(26)2188番

敦賀支局
TEL(23)205900
FAX(23)3860番